

Michael Kenna Exhibition | Departure October 22 - November 26.

Book signing October 29, 16.00 - 18.00 (Reservation required)

[来日記念] マイケル・ケンナ写真展 - 新たなる旅立ち

2022年10月26日(水) - 11月26日(土) サイン会 10月29日 16時~18時

OPEN 13:00-18:30 (最終入場) CLOSED 日・火・祝 *11月22日(火) - 23日(水・祝)は連休

モノクローム写真の巨匠、マイケル・ケンナの個展 Departure を開催します。旅はマイケル・ケンナにとって創造の根幹といえます。コロナ禍でやむなく旅を中断していた写真家は再び旅を始め、すでにヨーロッパ各地を巡り、日本でも撮影を再開。本展では11月、世界遺産シャトー・デ・ショーモン（フランス）での個展に合わせ出版される新刊写真集『ARBRES/TREES』を世界に先駆けご紹介。サイン会も行います。

モノクロームの諧調の美しい風景で知られるケンナですが、初期から、イギリスの原発や、50年後のナチスの強制収容所など社会的なテーマにも取り組んできました。ウクライナで過去に撮影した写真の売上げを、チャリティで25万ドル寄付するなど、社会的貢献も果たしています。本展は16 x 20の大型プリントや最新作を含むオリジナルプリント25点を展示します。

*2022年11月10日、フランス政府は、マイケル・ケンナから175,000枚のネガとコンタクトシート、1983年から2000年までの6,422枚のワーキングプリント、1,280枚のポラロイドプリント、全ての出版物の寄贈を受けたことを発表。マイケル・ケンナは2022年11月パリフォトの会場で文化大臣から文化勲章を授与された。

彼の作品は今後、Médiathèque du patrimoine et de la photographie (MPP) で管理される。

ル・フィガロの記事

<https://www.lefigaro.fr/arts-expositions/le-photographe-michael-kenna-fait-don-de-toute-son-oeuvre-a-la-france-20221110>



Grandfather Oak, Study 78, Beaverton, Oregon, USA. 2022



Domaine de Chaumont-sur-Loire, Study 4, France. 2022



Kyiv Sea, Study 5, Vyshgorod, Ukraine. 2013



2022年11月PARIS PHOTOで文化勲章を受章したケンナ

マイケル・ケンナ Michael Kenna

略歴

1953年、イギリス西北部ランカシャー生まれ。London College of Printingで写真を学んだ後、サンフランシスコに拠点を移し写真家として活動を続ける。現在はシアトル在住。

作品は、伝統的でストレートな技法、構成によって表現され、独自の美意識による卓越したプリント・テクニックが作品のオリジナリティとクオリティを決定づけている。また、光と大気の微妙な変化を焼きつける彼の作風は、時に現実を離れた異次元空間を思わせ、クラシカルでロマンティックな叙情に満ちた作品として、アートに携わる世界中の人々から高い評価を得る所以となっている。世界各地の美術館に写真が収蔵され、つねに各地で個展やグループ展が開催されている。

2018-2019年東京都写真美術館で日本初の回顧展「45 Year Odyssey」を開催。

今年の子な展覧会、個展『闇の中の光：ナチス収容所の写真』。カーン記念館（カーン、フランス）、

「Thinking of Ukraine」ボザール美術館(ナンシー、フランス)、「Arbres / Trees」.シャトー・ド・ショーモン、(フランス) ほか、フランスでの個展が相次ぐ。

<プレスの皆様へ>

画像の用意がございます。展覧会情報をご紹介いただける際は下記までご連絡ください

ギャラリー・アートアンリミテッド / 担当：高砂・瀬野 staff@artunlimited.co.jp

〒107-0062 港区南青山 1-26-4 六本木ダイヤビル 3F tel:03-6805-5280 <http://www.artunlimited.co.jp>